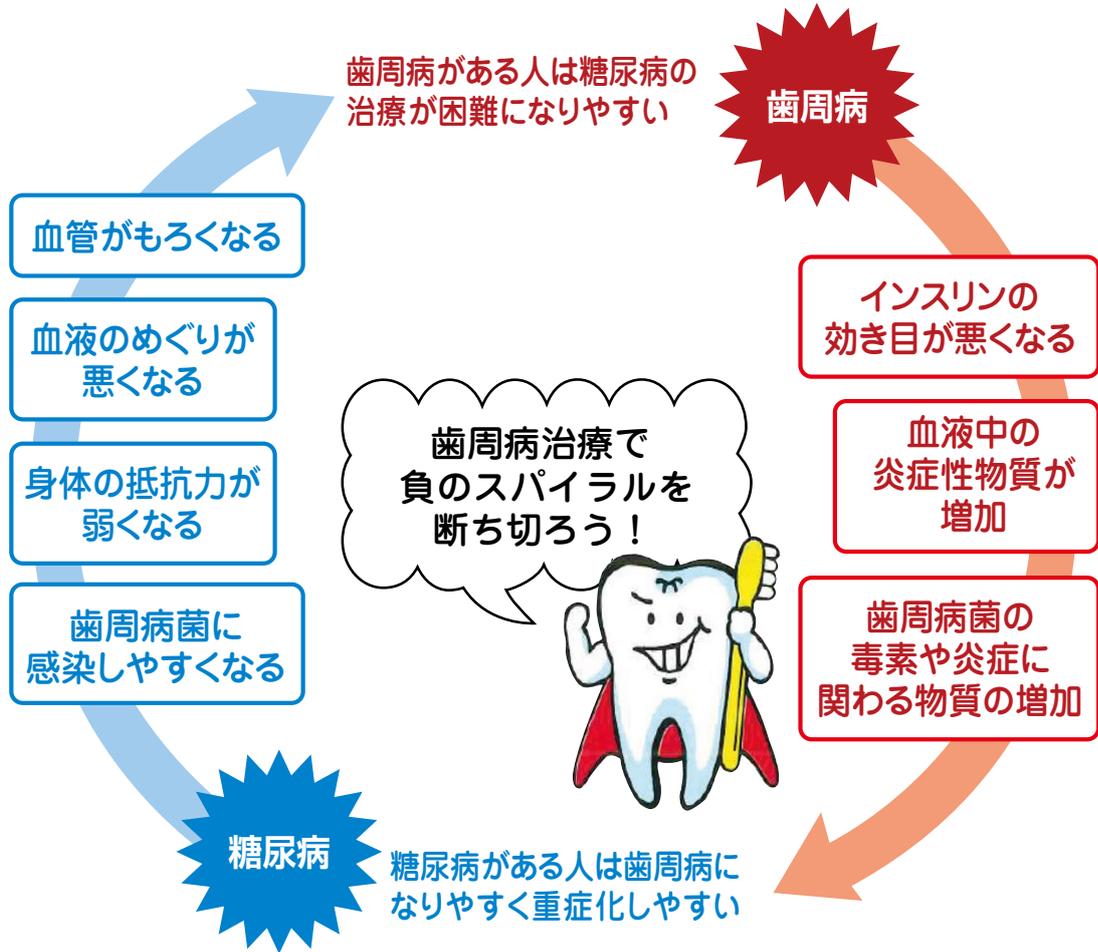


糖尿病と歯周病は、負のスパイラル

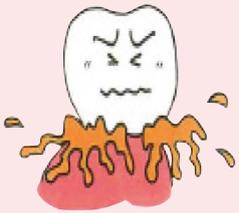
両方の病気の悪循環により、重症化する恐れがあります！



糖尿病は、血糖値を正常に保つインスリンの働きが悪くなり、血糖が高い状態が続くと発症します。放置すると血管の動脈硬化が進行し、合併症（網膜症、腎症、神経障害、脳卒中、心筋梗塞等）を発症します。さらに、重症化すると人工透析や失明、足の切断等を引き起こします。



歯周病は、歯周病菌により、歯ぐきに炎症を起こし、放置すると歯を支える骨を溶かし、歯が抜けてしまう病気です。歯周病菌は、歯ぐきから毛細血管に侵入し、動脈硬化を進行させ、糖尿病等の生活習慣病、認知症等にも影響を及ぼします。



糖尿病も歯周病も、はじめは症状がありません。かかっている、気づきにくいので注意が必要です。



40歳以上の静岡市民の方は1年に1度(4月～翌年3月)「40歳からの歯科健診(歯周病検診)」が受けられます。

早成人見健表診 p1~p2
生活習慣病予防の健康診査・指導 p3~p4
その歯の周ん他病の検検診 p5
医療機関実施 p7~p14
歯周病検診実施 p15~p18